

プログラム

テーマ：「近未来的臨床化学・免疫化学検査」

- 10：00～ 受付開始
- 10：25～10：30 開会挨拶
- 10：30～11：30 一般演題
- 11：30～11：50 休憩
支部評議委員会（202 講義室）
- 11：50～12：50 ランチョンセミナー（ロシュ・ダイアグノスティクス共催）
座長：小柴 賢洋（兵庫医科大学 臨床検査医学講座）
「異常反応克服に向けての近未来戦略」
江川 孝則（ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社）
- 12：50～13：20 総会
- 13：30～13：50 日本臨床化学会ピットフォール研究専門委員会報告
上田 一仁（関西医療大学）
- 14：00～15：50 シンポジウム 「臨床化学検査・免疫化学検査の近未来」
座長：繁 正志（大阪医科大学附属病院）
「どうなる酵素測定系の明日」 狩野 春艶（兵庫医科大学附属病院）
「臨床化学検査は AI に立ち向かえるのか」 岡崎 一幸（京都大学医学部附属病院）
「電気泳動で見えてくる新しい世界のトビラ」 松村 充子（天理よろづ相談所病院）
- 16：00～17：00 特別講演
座長：上田 一仁（関西医療大学）
「臨床化学検査・免疫化学検査の未来予想図」 佐藤 達郎（倉敷成人病センター）